

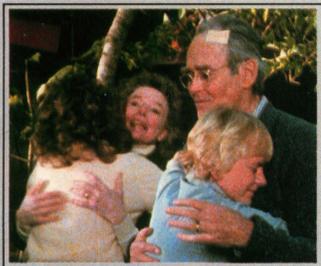
夕陽にきらめく黄金のさざなみは私の人生の最高の輝きだ

妻よ！いつまでもそばにいてくれ。娘よ！いつもお前を愛している…

たそがれ

黄昏

■カラー作品■



キャサリン・ハップバーン
ヘンリー・フォンダ
ジェーン・フォンダ
ダグ・マッケオン ◆ ダブニー・コールマン
製作 フルース・ギルバート
監督 マーク・ライデル
原作・脚色 アーネスト・トンブソン
撮影 ビリー・ウィリアムス
音楽 テイブ・グルーシン

ユニヴァーサル映画 CIC配給



* ゴールデン・グローブ賞
最優秀作品賞 ★ 主演男優賞 (ヘンリー・フォンダ) ★ 最優秀脚色賞受賞作品
父と娘、老人と少年、男と女、それぞれの世代のふれあいを通して、人生の愛の旅路の哀歓を心優しく爽かに描いた秀作

黄昏 たそがれ

◆スタッフ◆

製作……ブルース・ギルバード
 監督……マーク・ライデル
 原作・脚色……アーネスト・トンプソン
 撮影……ビリー・ウィリアムス
 美術……スティープン・グリムス
 編集……ロバート・L・ウォルフ
 音楽……ディブ・グルーシン
 衣装……ドロシー・ジーキンス

◆キャスト◆

エセル……キャサリン・ヘップバーン
 ノーマン……ヘンリー・フォンダ
 チェルシー……ジェーン・フォンダ
 ビリー……ダグ・マッケオン
 ビル……ダブニー・コールマン
 チャーリー……ウィリアム・ラントウー



※ニュー・イングランド地方に広がる森と湖に囲まれた風光明媚な地帯。大小の湖が点在し、それを取り囲む自然の変化は、都会の喧騒さに慣れすぎた人々にとって、何よりの心の慰めとなっていた。

「ゴールデン・ポンド」と呼ばれる美しい湖もそんなひとつであった。朝な夕なにこの湖を照らし出すその光の洪水は、まさに「黄金の湖」そのものであった。アビの声を遠くに聞き、鱒が泳ぎ、岸に打ち寄せる波は静かに同じリズムをくり返している。昨日も今日もその景色は変わらない。明日の景色もおそらく変わらないだろうし、この先何年も変わることはないだろう。変わるの湖を取り囲む自然の移り変わり、人間たちの人生だけであろう。

その夏、サイヤー老夫婦は48回目の夏をこのゴールデン・ポンドで過ごそうとしていた。年おいた元教授とその妻。近づきつつある「死期」の影におびえながら、彼らはお互いの愛をしっかりと抱きしめていた。

この老夫婦の前に久しぶりに帰ってくるひとり娘のチエルシー。厳格で頑固ものの父を愛しながら、それをうまく表現できずに心の通わないまま家を飛び出した娘。そして結婚生活の失敗。両親を前に、娘は新しい恋人と彼の連れ子で13才の少年ビリーを伴ない現われる。湖に静かに広がる波紋のように、老夫婦、父と娘、老人と少年をめぐるそれぞれの愛はからみ、もつれ、揺れ動くのであった。

※美しい自然を背景に、老夫婦をめぐるひと夏の出来事を、親と子、老化、愛、離婚などのテーマを3つの世代に生きるそれぞれの立場で照らし合わせ、ユーモアを巧みに織り込みながら人生をみつめた作品で、早くもゴールデン・グロブ作品賞をはじめ数多くの賞に輝く文字通りの話題作でもある。

出演は本作品の演技で最高の賛辞を得、ゴ

ルデン・グロブ最優秀主演男優賞を獲得した名優ヘンリー・フォンダ、3回のアカデミー賞受賞に加え、映画、舞台、テレビに活躍する「冬のライオン」などの名女優キャサリン・ヘップバーン、そして2度のオスカー受賞に輝き、アメリカ映画界を代表する演技派女優ナンバーワン「9時から5時まで」のジェーン・フォンダという豪華な顔合わせ。ヘンリー・フォンダとヘップバーンの初共演もさることながら、フォンダ親子の映画初共演も話題中の話題である。共演には「9時から5時まで」の意地悪な上司を好演したダブニー・コールマン、エミー賞にノミネートされるなど子役ながら名演技をみせる期待の新人ダグ・マッケオン、「ホテル」などのベテラン、ウィリアム・ラントウーらが脇を固めている。

原作はアーネスト・トンプソンの舞台劇で、このシナリオを読んだジェーン・フォンダが父親にふさわしい作品だと映画化を思いつき、「帰郷」以来彼女とコンビを組んでいるブルース・ギルバートと主宰するIPCプロの「チャイナ・シンドローム」9時から5時まで」に次ぐ4作目として製作することになったという。

監督は「シンデレラ・リパティエ」「ロース」などでヒューマニズム溢れる人間像を作り出したマーク・ライデルが、ふたたび人間味溢れる愛のドラマを描き出している。

撮影は「恋する女たち」のビリー・ウィリアムス、衣装は「郵便配達は二度ベルを鳴らす」のドロシー・ジーキンス、音楽「チャンプ」スクープ悪意の不在」のディブ・クルーシンらハスト・メンバーがスタッフに名を連ねている。撮影は原作者トンプソンが避暑地としてよく利用しているというニュー・ハンブシャー州ウイネボラーキーの湖水地帯に10週間オール・ロケをして行なわれた。



◆◆◆◆◆
アカデミー賞10部門にノミネート
 ■最優秀作品賞 ■主演男優賞 ■主演女優賞 ■助演女優賞 ■脚色賞 ■監督賞 ■撮影賞 ■オリジナル作曲賞 ■録音賞 ■編集賞
 ◆◆◆◆◆

絶賛上映中!

本年度アカデミー賞 受賞
 主演男優賞(ヘンリー・フォンダ)
 主演女優賞(キャサリン・ヘップバーン)
 脚色賞(アーネスト・トンプソン)

新宿文化シネマ2 (354) 2098
 日・祝 10:10 平日 12:10 2:30 4:50 7:00